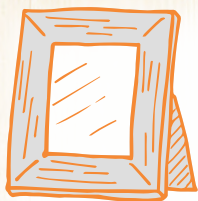


木のぬくもりをこども達へ

木もれ陽だより

Vol.57

幼稚園・保育園の木造園舎に特化した大和屋(株)がニュースレターをお届けします。



ワークショップ「写真たて作り」

こども達はもちろん、お母さまたちにも大人気の「写真たて作り」ワークショップ。今回はその作り方をご紹介します！

<材料>

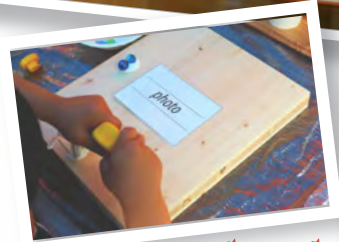
- 土台になる板 ● 写真 ● ボンド
- 装飾品(松ぼっくり・小枝・リボン・モールなど)

※ワークショップでは保育園・幼稚園でご用意いただいています。



<作り方>

- ① 土台をヤスリ掛けして、ササクレを取り除く。
- ② 土台に写真もしくは写真の大きさの紙を貼りたい場所に貼り付ける。
- ③ その周りをボンドで自由に飾り付けする。
余裕があれば、トンカチで釘を打ってみても楽しいですよ♪
- ④ 完成!



「写真は中央に1枚」「こういう風に飾り付けをする」などのルールは一切ありません。
写真は何枚でも、飾り付けは立体的にしても平面的にしてもOK! お散歩で拾ってきたドングリや松ぼっくり、海で見つけた貝殻などを使うのも素敵ですね。
思うがままに、自由に、飾り付けを楽しんでくださいね!

材料のみご希望の方

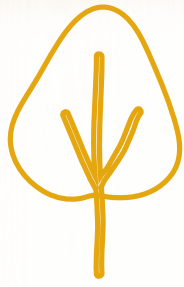
ワークショップで使用する
材料のみの販売も可能です!

- 写真たて作り材料(土台、装飾品(端材)、紙やすり)・・・500円×人数分
- 端材詰め合わせ(ゴミ袋くらいの大きさ1袋分)・・・500円

※建設現場で余った端材のため、時期により数がない場合があります。
また、大きさや樹種をそろえることはできませんのでご了承ください。

▶材料のみをご検討の方、一度大和屋までご相談ください!





天然木について ～含水率～



天然木フローリングでこんな経験ありませんか？
「フローリング間に大きな隙間ができてしまった」「大きな割れができてしまった」「反り・狂いが発生して張り替えたことがある」「カビが生えた！」などなど・・・

実はこれ、木の「含水率」が原因かもしれません。

天然木商品で最も重要と言っても過言ではない「含水率」。
どんな木の種類の商品を選んだとしても、とても重要な基準となるものです。
含水率とは、読んで字のごとく、木に含まれている水分の割合のことで、
「含水率を下げる＝しっかり乾燥させる」ことが、天然木商品ではとても重要です。

もともと木には多くの水分が含まれています。
この水分の動きによって、木が膨れたり、縮んだり、割れたりするのです。

木は商品になっても呼吸をしているため、こういった木の動きを完全になくすることはできないのですが、極力少なくすることはできます。
その方法が、「木をしっかり乾燥させる」ことです。

天然木商品の場合、
この「含水率」にしっかり気を配って製造されているものかどうか？
ここが、選ぶポイントのひとつになります。

含水率についてもっと詳しく知りたい方はこちらからどうぞ



園舎を大切にする方々へ

今年もあと残すところわずかとなりました。

今年は何と言っても「新型コロナウイルス」に大変な思いをさせられました。子ども達も、戸惑い不自由な生活だったと思います。たくさんの友だちとやりたい事も制限され、外遊びもマスクを着けて、お弁当や給食の時間も静かに食べて、今までの生活が一変しました。せめて少しでも楽しいイベントをと先生達は奔走していると思います。

先の見えないコロナの収束ですが、子ども達の事を考えると、大和屋に出来ることはないかと考えてしまいます。私たちは以前から木を削りお箸を作るワークショップをはじめ、黒板作りや写真たて作りなどのお手伝いをさせて頂いています。

子ども達のために、少しでも役に立ちたいと思っています。

これからも新しい事取り組み法人様のご要望に少しでも応えられるようチャレンジしたいと思っています。お気軽にお問い合わせ下さい。

